

# ウシオツメクサ

*Spergularia marina* (L.) Griseb.

ナデシコ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

## 選定理由

石川県内では生育地がごく限られており、個体数は少ない。(現況:RO)

## 形態

茎や葉はほとんど無毛で、葉と托葉は合着しない。托葉は三角形で基部は合生する。全体に多少とも腺毛がある。

## 国内分布

北海道、本州、九州北部に見られる。

## 県内分布

舩倉島・七ツ島植物小区系に分布する。

## 生態など

高さ10~35cmになる一年生草本である。ハマツメクサと生育地をともにしている。開花期は5~8月。花弁は白色、ときに先だけ紫紅色となる。

## 生育環境

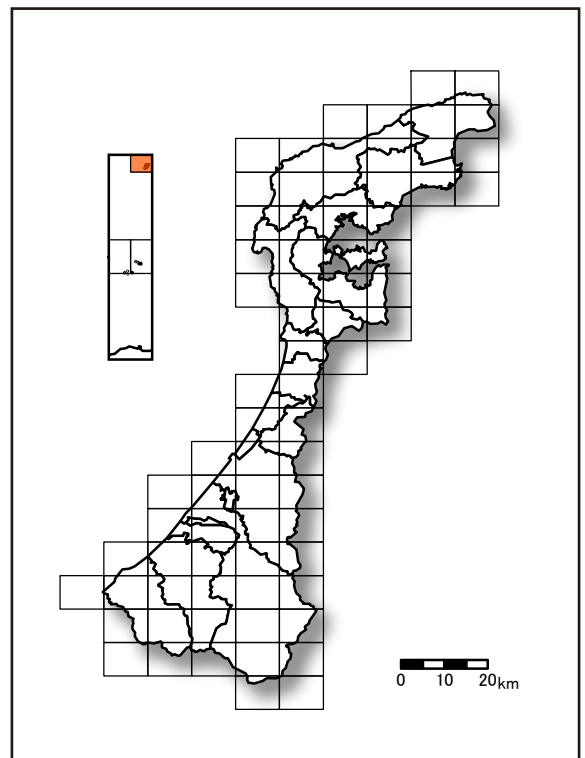
波しぶきがかかる海食崖などの日当たりのよい岩上などに生育する。

## 危険要因

海岸開発、自然遷移。



小野ふみゑ・2008年6月8日・能登



県内の分布